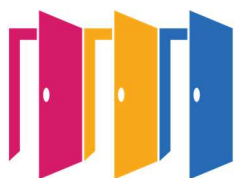




国際ロータリークラブ 2770 地区 第7グループ



ロータリーは機会の扉を開く

幸手ロータリークラブ

地域とともに、地域のために今こそ英知を集結させよう！

会長 小松原孔明
幹事 小川哲也
公共イメージ向上委員長 芦葉武尊

事務局: 埼玉県幸手市中 3-3-4
TEL 0480-43-8655 FAX 0480-43-8646
Email info@satterc.jp

第 2529 回 2020.7.15 ハイブリッド例会

ビジター紹介 いらっしゃいません

会長挨拶 小松原 孔明会長



幹事報告 小川哲也幹



S A A 谷野友昭 S A A



前年度会計監査報告 岩上幸二監査

会長挨拶 小松原 孔明会長

会場にお越しの皆様、また、ZOOM を利用しリモートにて例会にご参加頂いている皆様、改めましてこんにちは。本日より、お昼のご用意を一時的に停めさせて頂いております。お昼を楽しみにご参加頂いている皆様には、大変にご不便をおかけして恐縮ですが、新型コロナウイルス感染防止対策のため、今しばらくご理解ご協力をお願い致します。

さて、この新型コロナウイルス騒動がなければ、間もなく東京オリンピックが開会される時期でございました。結果として1年の延期となっておりますが、開催強行の意見によりそのまま強行していたらと思うと、ゾットする状況でしたが、開催に向けて招致・準備にご尽力された皆様のご心中はいかかなものかと想像するときがあります。

私の1つ下の後輩で、このオリンピック招致・開催に大変な努力をされていた方がおります。彼は東京墨田区錦糸町生まれの錦糸町育ち。当時〇〇王子という表現が流行っており、彼のことを錦糸町王子と呼んでおりました。ある日、その彼から南米のブエノスアイレスに行きませんかとのお誘いがあり、詳細を尋ねたところ、彼自身、東京オリンピックの招致担当者であり 2020 年のオリンピック開催地が決まる IOC の総会があるとの事。予定が合わず、同行はお断りしたものの、彼自身、開催が決まった総会会場の隣室で中継を見ており、大変にエキサイトしたとの事。最近では、感染第2波との言われるくらい新規感染者が増えてきており、開催そのものを危ぶむ声もありますが、彼だけでなく、このように開催に至るまで、尽力された皆様の努力が無駄にならないよう、早期に解決してほしいと願う今日この頃です。それでは、本日もよろしくお願い致します。

幹事報告 小川哲也幹事

議 題	内 容
2021 年開催予定 インターアクト協議会について	7 月 22 日(水)12 時 00 分より桜高校関係者と青少年奉仕委員会で打合せ(校長・教師・インターアクト部生徒合計 7 名出席)
ガバナー補佐訪問	7 月 22 日(水) 伊藤ガバナー補佐・渡辺ガバナー補佐幹事 ご挨拶
R 財団奨学生 成田瑞様近況報告	ジョンズホプキンス大学大学院(2 年間)を修了 7 月からスタンフォード大学に在学
新型コロナウイルスに対する支援	地区より支援金協力の御礼が支援総額の報告がありました。 2770 地区募金額 4,041,000 円 (幸手クラブ 96,000 円) 埼玉県知事に 500 万円と 5 万枚のフェイスシールドマスクを寄付
部門セミナーについて (会員増強部門)	8 月 10 日(月) ZOOM 会議 1 部 11 時 00 分開始 関会員増強委員長 2 部 14 時 00 分開始

委員会活動計画

米山記念奨学会委員長 玉木和夫委員長



米山記念奨学会の事業を会員一人一人に理解していただき、特別寄付をして頂く認識を高め、地区目標額を達成していきたい。

活動計画

- 1.米山記念奨学事業の理解促進 奨学会の目的・意義・現状を周知。
- 2.米山月間での、米山奨学生・米山奨学地区委員の卓話。

3. 寄付増進

寄付金動向を把握し、増進への工夫に努める。

目標達成（普通寄付 5,000 円、特別寄付 20,000 円）に向けての具体的行動・実施。

会員の米山功労者、米山功労法人の拡大を図る。

* 寄付目標をクリアして米山記念奨学生の受け入れを目指していきましょう！

青少年奉仕委員長 小山寿行委員長(リモート参加)



中里ガバナーは継続事業の見直しと新規事業実施を提唱されております。幸手クラブの青少年奉仕委員会では新規事業への取り組みは難しいかもしれませんが、継続事業の「中身の見直し」に取り組みたいと思います。青少年奉仕事業を通じてクラブが活性化するよう努めてまいりますので、

活動計画

1. 青少年交換留学生の支援

次年度に派遣予定の高校生に対しては、「幸手RCのロータリー家族」としてクラブに馴染めるように夫する事に努めてまいります。

2. インターアクトの支援

幸手さくら高校インターアクトクラブがインターアクト協議会のホスト校の年度です。これまで、ともすれば希薄になりがちだったインターアクト部との関わりを変える良い機会と捕らえ、学校・顧問教師・インターアクト部との関係強化を図ります。

青少年交換委員会はインターアクト実行委員会に全員所属とします。

3. R Y L A 研修参加募集

将来、幸手RCの賛同者になってくれるような人材を派遣できるよう募集に努めます。

青少年への奉仕を通じて、我々会員も成長できるような一年間にしていきたいと思っています。
どうぞ宜しくお願いいたします。

奉仕プロジェクト委員長 山口寿通委員長



奉仕プロジェクト部門には、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の部門があり、各部門の委員長の活動方針、事業計画が円滑にすすむよう対応をしております。また、R Iテーマ「ロ-タリ-は機会の扉を開く」地区運営方針「新たな機会へのチャレンジで、クラブに活力を！」を各委員長が理解して奉仕活動を行なっていただけるよう支援をしております。

活動計画

1. 新しい会員に出来るだけ多くの奉仕活動に参加してもらう事により会員の維持と会員拡大の幅をひろげる。
2. 継続事業の見直しと新規事業の企画を長期計画委員会にアドバイスをいただき各委員会と共に行う。

社会奉仕委員長 宮田 充委員長



社会奉仕委員会は、クラブが取り上げるとよいと思われる“社会に奉仕(考え、実践)するための新しい傾向論点、新しい問題を援助し実行したいと思います。

今年度は、昨今のコロナでの影響を配慮しつつ地元地域社会との関係が強いロータリークラブ、ロータリアンが行う奉仕プロジェクトはロータリー活動においても地域にとっても必要不可欠なものと考えます。如いては、活動を通じてその評価により、クラブ自体の活性化、イメージアップ(公共イメージ向上)、他世代との交流(青少年奉仕)などへの効果が期待出来ます。ロータリーに期待を寄せている青少年、高齢者や身体障害者その他の人々がより良い生活への希望を抱けるような援助、活動をしております。

活動計画

1. 地域子供達への支援活動
2. 交通安全パレードへの参加予定
3. 地域の他団体との連携活動

ニコニコBOX

本日も度宜しくお願い致します。小松原会長・渡辺会員・柳沼会員・紙本会員・谷野会員

ニコニコBOX・財団BOX

	合計	累計
ニコニコBOX	5,000	72,000
結婚記念日祝	0	3,000
ビジターフィー	0	0

本日の出席率

会員数	出席者数 (出席免除 9 名)	暫定出席率
47 名	リアル 25 名 リモート 6 名	65.95%